

本郷台中だより

30 学校だより No.9
平成 30 年 11 月 12 日
文京区立本郷台中学校
校長 齊藤 正富

開校20周年記念式典を挙りました

11月10日(土)、清々しい青空の下、文京区長 成澤 廣修 様をはじめ、文京区議会、文京区教育委員会、連携する保育園、幼稚園、小学校及び中学校の関係者の皆様、地域の皆様並びに保護者の皆様方、215名にご参列いただき、生徒、教職員一同とともに、本校体育館において、開校20周年記念式典を挙りました。

生徒は、厳粛な中にも合唱や言葉を述べる場面などで、堂々かつしっかりと役割を果たしてくれました。また、来賓の皆様からご祝辞を頂戴し、本校がどのように評価され、どのようなことを期待されているか、生徒と教職員が直接伺うことができました。

この記念式典をはじめとする記念事業の企画運営にあたり、実行委員会をはじめ、文京区、地域の皆様、卒業生とその保護者の皆様にも、多くのお力添えをいただきました。この取り組みを機に、「チーム本郷台」として、本校に関わる皆様の力を一層強固にし、より良い学校づくりに邁進したいと考えております。

着任して1年7月、校長としての想いを込めて皆様に申し上げた式辞でしたが、改めて裏面にお示しさせていただきました。さらに、この場を借りて、今日まで本校を見守ってくださったすべての皆様に、改めて「ありがとうございました。」と感謝を申し上げますとともに、引き続きの本校へのご理解とご支援をお願いする次第です。

なお、当日午後1時30分より、引き続き117名のご参加を賜り、文京区民センター3階にて、記念祝賀会を和やかな雰囲気の中で開催できましたことを併せてご報告いたします。ご参会いただいた皆様、誠にありがとうございました。

式 辞

本郷、湯島を結ぶ春日通りのイチヨウ並木が黄金に色づき始め、暦の上では冬を迎えている本日ここに、文京区長 成澤 廣修 様をはじめ、文京区議会、文京区教育委員会、連携する保育園、幼稚園、小学校と区内中学校の関係者の皆様、町会等地域関係者並びに保護者の皆様方をお迎えして、生徒、教職員一同とともに、「文京区立本郷台中学校 開校二十周年記念式典」を挙行できることは、誠に喜ばしいかぎりです。

本校では、自身の成長のために常に努力を積み重ねる生徒とその成長を全力で支援する教職員、学校を温かく見守り、惜しみないご協力をいただける保護者と地域の皆様が一体となり、日頃より安全、安心、清潔な環境の下で、「チーム本郷台」としてより良い学校づくりを進め、目指す教育活動を展開しております。

特に、本日、列席している百六十九名の生徒は、学校行事、生徒会活動、部活動等のさまざまな機会において、目標をもち、自分を鍛え、もてる力を発揮し、仲間と支え合うことにより、素晴らしい成果を体現してくれております。

最高学年、三年生五十四名は、常に全力、そして自ら範を示し、下級生のよき手本となっています。中堅学年、二年生六十六名は、三年生を支えるとともに一年生を助け、学校の内外で果たす役割が大きくなっています。中学生となって七か月、一年生四十九名は、ここまで成長し、上級生を助ける場面が見られるようになりました。

皆様にご覧いただいている生徒は、これまでの二十一年間に本校を巣立った一千四百余名の卒業生によって築かれた伝統をしっかりと受け継ぎ、より良いものを付け加えて創り上げた新たな伝統を、後々まで引き継がせることができる百六十九名であり、今後にご期待いただける生徒です。

さて、生徒の皆さん、静かに周りを見てください。

見たとおり本日この会場に、たくさんの方がお出でくださいました。お出でになれなかった方々を含めて、多くの支えがあつて、皆さんがこの場にいることがよくわかったことと思います。本日の式典の意義を受け止め、私たちの本郷台中学校に携わってくださいる皆様の気持ちに伝えられるよう、これからも仲間とともに、健やかに思いやりのある皆さん、どのような困難にも全力で立ち向かい、最後には必ず克服しようとする皆さんでいてください。教職員一同、全力で皆さんを支えます。さらに、今日まで学校を支えてくださったたくさんの方々が、これからも皆さんを支えてくださいます。ありがとうございます。

結びになりますが、本校が目指す教育活動の実践に傾注できる環境を整え、学校を支えてくださっている文京区並びに保護者の皆様、地域の皆様にご心より感謝を申し上げますとともに、三年間の中学校生活において、一つでも多く自信をつけさせて、この学び舎を巣立っていく生徒を育てることに、引き続き全力を注ぐことを、ご列席の皆様にお誓い申し上げて、「文京区立本郷台中学校 開校二十周年記念式典」の式辞といたします。

平成三十年十一月十日

文京区立本郷台中学校長 齊藤 正富